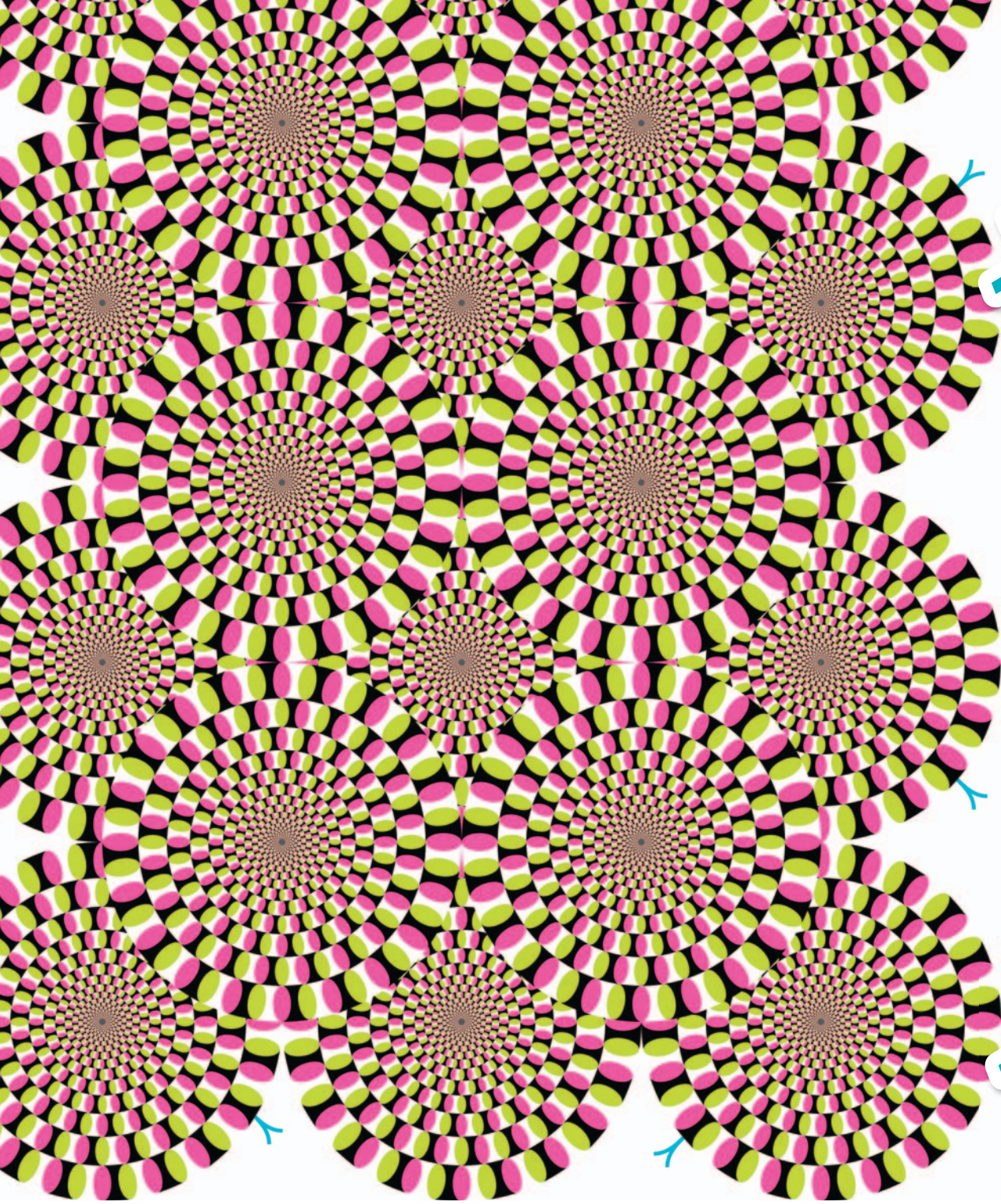


# みる・きく・さわ みるのふしぎ展



北岡明佳「蛇の回転11」(2006年制作)(部分)

2014.4/19 SAT ▶ 5/18 SUN

静岡科学館る・く・る 9階企画展示室ほか **入場無料** (ただし15歳以上の方は科学館への入館料がかかります)

企画展開催中 高校生・学生・教員 入館料無料 ※受付で身分証をご提示ください。



### テクタイル ツールキット

離れた相手に触感が伝わるふしぎなコップ。



### 不可能立体

立体にすることが不可能といわれただまし絵の図形を再現。

私たちは自分自身の感覚から得た情報が正しいと感じ、その情報に頼って生活しています。しかし、ある条件を与えられると感覚は簡単にだまされてしまいます。こんな面白い加減でいいの？か...と思っただ方もいるかもしれません。なぜこのような事が起こるのかその謎は未だ解明されていませんがこの「だまされる感覚」は人間の進化の中で身に付けたものだといわれています。わかっているつもりでもだまされてしまう体験を通して、感覚のふしぎな世界をのぞいてみませんか。

主催/静岡科学館る・く・る 指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団  
協力/下條信輔(カリフォルニア工科大学)、北岡明佳(立命館大学)、杉原厚吉(明治大学)、学校法人 静岡理科大学、日本電信電話株式会社  
コミュニケーション科学基礎研究所、名古屋工業大学、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科(順不同)  
後援/静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、NHK静岡放送局、朝日新聞静岡総局、産経新聞社静岡支局、静岡新聞社、静岡放送、中日新聞  
東海本社、日本経済新聞社静岡支局、毎日新聞静岡支局、読売新聞静岡支局、株式会社テレビ静岡、静岡朝日テレビ、だいいちテレビ



この他にもいろんな  
イベントがあります！  
詳しくは、る・くるHP等を  
ご覧ください。

# イベントのご案内

お問合せは(静岡科学館る・くる)まで  
☎054-284-6960

る・くるの展示物の監修やデザインをした研究者たちも登場!! 視覚・聴覚・触覚にまつわる様々なイベントを開催します。

会場: 静岡科学館る・くる 9階イベントホール **参加無料・申込不要**

科学茶房

4月19日(土) 13:30~14:30

## 見えているのに、なぜ消える?

~さっかくスクリーンのなどにせまる~

【講師】カリフォルニア工科大学 教授 下條信輔さん

視覚から得た情報をどのように認識するかなどの人間の認知過程について研究をされています。当館の展示物「さっかくスクリーン」の体験を例にあげ、電車に乗って止まっているのに向かいの電車が動くと自分の電車が動いた様に感じるなどの人間の視覚や脳のふしぎなクセについてお話をさせていただきます。

どなたでも  
約80名



錯覚のトークショー

4月20日(日) 13:30~14:30

## だまされる視覚

~なぜ目の錯覚は起きるのか~

【講師】立命館大学 教授 北岡明佳さん

止まっているのに動いて見える作品「蛇の回転」で有名な、錯視研究の第一人者に、なぜ錯視が起こってしまうのかきいてみませんか。先生の作品をはじめとする錯視の体験をしながら、錯視から視覚や脳のはたらきを追究してみましよう。

どなたでも  
約80名



講演会

4月26日(土) 13:30~14:30

## 聴覚もだまされる! 音が聴こえる メカニズムを解き明かそう

【講師】NTTコミュニケーション科学基礎研究所 柏野牧夫さん

聞こえているものが実際の音とずれていると感じたことがありますか? 存在しない音が聞こえたり、存在している音が聞こえないといったふしぎな体験は「錯聴」とよばれています。「錯聴」の体験を交えながら、私たちがどのように音を聞き、処理をしているのかお話をさせていただきます。

どなたでも  
約80名



体験ワークショップ

4月29日(火・祝) 13:30~15:30

## さわり言葉をつくってみよう!

【講師】NTTコミュニケーション科学基礎研究所 渡邊淳司さん

身近な素材のさわり心地をオノマトペ(擬音語・擬声語・擬態語)で表現し、モノの触感をみんなで分類・共有・表現をします。視覚のように色や形でイメージをなかなか伝えられない触感を、オノマトペを使って視覚化し、分類を行いさわり心地マップを作成します。

どなたでも

1回の体験は約30名ずつ  
20分程度です。  
随時ご案内いたします。



サイエンスショー

5月5日(月・祝)・6日(火・振休) 11:00/14:00

## 錯覚の森へようこそ

【講師】埼玉県ふじみ野市鶴ヶ丘小学校 教諭 佐藤真太郎さん(2006年科学の鉄人)

今まであまり興味のなかった分野への入口としておすすめ。科学の原理をわかりやすくショー形式で行うため年齢を問わずに楽しめます。今回は、様々な場所でサイエンスショーや実験教室を行っている現役の小学校の先生がご来館します。錯覚の森で起こる、見え方や聞こえ方のふしぎを探っていきます。

どなたでも  
各回  
約160名



科学茶房

5月11日(日) 13:00~15:00

## 研究最前線! 「ふれる」研究と私たちの生活

~新しい医療・福祉機器をめざして~

【講師】名古屋工業大学 教授 佐野明人さん

「歩行支援機」「鉗子センサー」など医療や福祉、自動車産業などで実用化されている触覚研究の事例を紹介いたします。歩行支援機を実際に利用されている患者や鉗子センサーの研究に関わっている医学部の先生にパネラーとして参加していただきながら、触覚研究の最前線のお話をさせていただきます。

どなたでも  
約80名



講演会

5月18日(日) 13:30~14:30

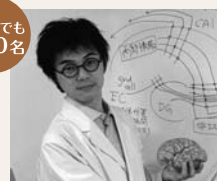
## 脳はだまされているの?

~錯覚から学ぶ 脳のはたらき~

【講師】東京大学・大学院 准教授 池谷裕二さん

「ココロの盲点」(朝日出版社、2013)などの著者、藤枝市出身の脳科学者がる・くるに来館します! 最新の脳科学をわかりやすく解説した本も多数出版している研究者に、錯覚が起こる理由を脳科学から解説していただきます。

どなたでも  
約80名



## 静岡科学館る・くる

〒422-8067 静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ8~10階 TEL 054-284-6960 FAX 054-284-6988

ホームページ <http://www.rukuru.jp>

フェイスブック <https://www.facebook.com/shizuoka.rukuru>

指定管理者 公益財団法人静岡市文化振興財団

■開館時間 / 9:30~17:00(入館は16:30まで)

■休館日 / 月曜日(休日を除く)・祝日の翌日(日曜日を除く)・年末年始・臨時休館日

■入館料 /

	小人	中学生以下	無料
大人(個人)	15歳以上	※静岡市内在住の70歳以上は無料	510円
大人(団体)	20名以上		410円
定期入館料	発行日から1年間有効		3,090円

※4月1日より消費税増税に伴い入館料が変更になりました。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方との付添者1名は無料。

※平成26年4月1日現在

る・くるには右記の  
施設・サービスが  
あります。



JR静岡駅南口より徒歩1分

東名静岡ICから静岡駅南口を  
めざして約15分

新東名新静岡ICから静岡駅南口を  
めざして約25分

※専用駐車場はありませんので、公共交通機関又は、エス/バ  
イオ駐車場(有料)ほか近隣の駐車場をご利用ください。

る・くる 検索



フェイスブックやってみよう!

QRコード